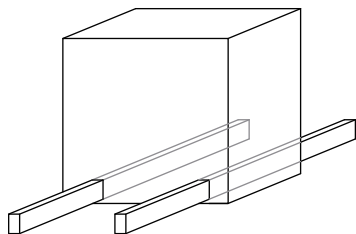


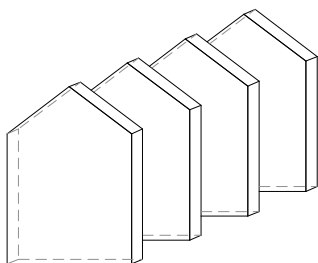
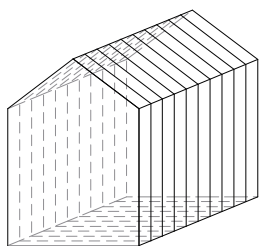
□コンセプト

展覧会を訪れたお客さんが気軽に休憩でき、様々な場所に移動できる建築を考えます。そこで私たちは休憩所としての役割に加え、地域に暮らす人々も巻き込みながら移動する仕組みとして、神輿に変容する形態を提案します。

(1) 神輿の形を抽象化する



(2) 神輿を休憩所へと変容させる



家型のボリュームを面状に分解

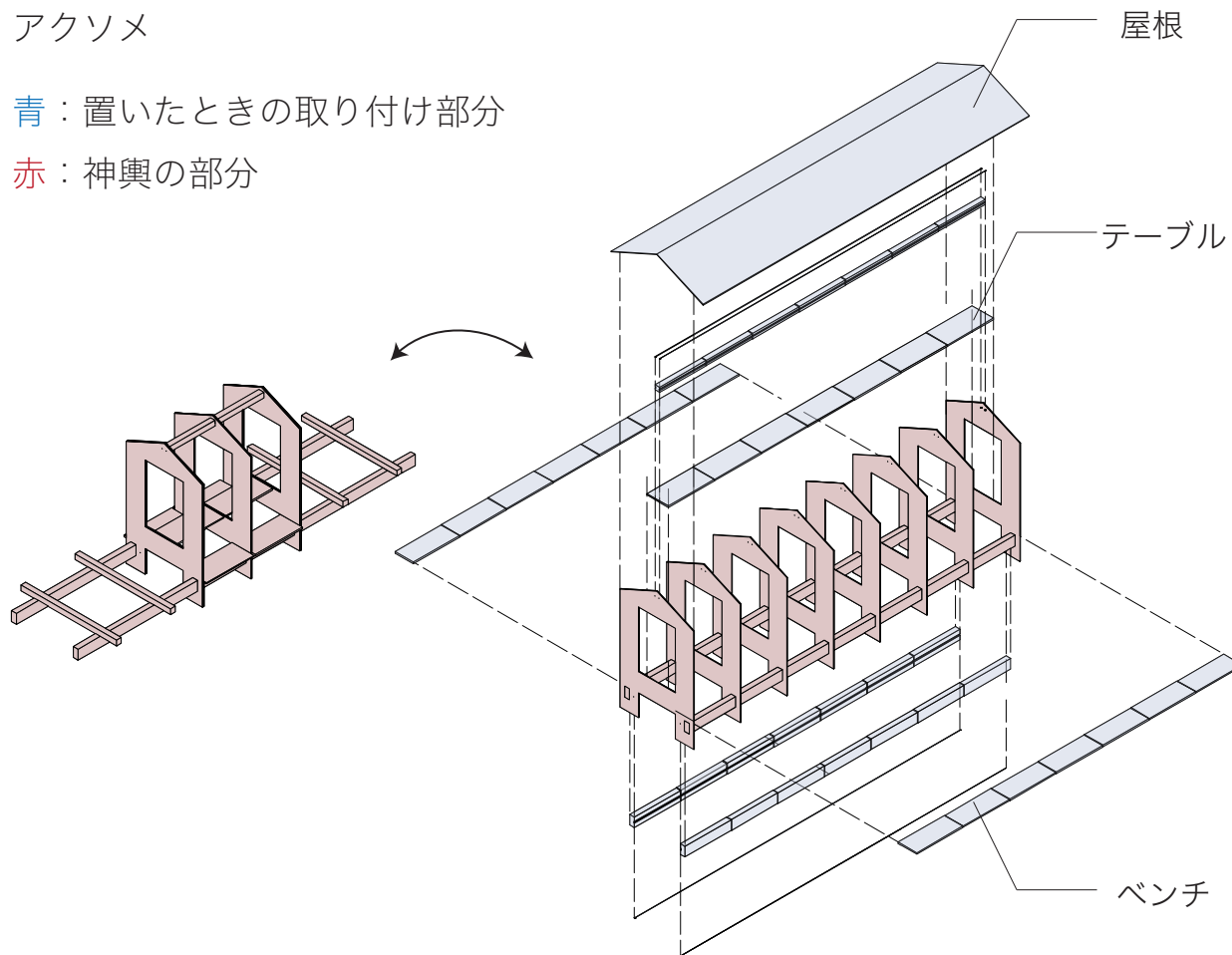
スライドし均等に配置

神輿が伸びると、家型の面材が連続する姿が一つの家のように立ち振る舞い、休憩所としての機能へと変化します。

アクソメ

青：置いたときの取り付け部分

赤：神輿の部分



神輿の状態

休憩所の状態